

2026年夏SAP/FLプログラム一覧

SAP/FL	SAP	SAP	FL	FL	FL	FL
実施形態	現地派遣	現地派遣	現地派遣	現地派遣	現地派遣	現地派遣
実施大学	ウォータールー大学	マラヤ大学	イーストアングリア大学	モンタナ大学	ノースカロライナ大学シャーロット校	フランス国立応用科学院リヨン校 (INSA Lyon)および国立中央理工科学学校リヨン校 (Centrale Lyon)
実施国	カナダ	マレーシア	イギリス	アメリカ	アメリカ	フランス
プログラム名	カナダで学ぶ英語と文化体験	[English]多民族国家マレーシアで学ぶ英語と文化	イーストアングリア大学で学ぶEDI – 共生社会を目指して–	モンタナサマープログラム A Multi-Cultural Exchange through the Lens of Global Environmental Issues	#Music! 音楽を通して国際性とコミュニケーション力を身につける	ELyT School
科目・題目	「海外短期研修 (基礎B)」	「海外短期研修 (基礎B)」	「海外短期研修 (展開B)」	「海外短期研修 (展開B)」	「海外短期研修 (展開B)」	「海外短期研修 (展開B)」
単位数	2	2	2	2	2	2
募集人数	30名	20名	20名	20名	20名	10名
実施期間	日本出発日: 8月29日 (土) 日本帰国日: 9月27日 (日)	日本出発日: 8月14日 (金) 日本帰国日: 9月6日 (日)	日本出発日: 8月7日 (金) 日本帰国日: 8月22日 (土)	日本出発日: 9月4日 (金) 日本帰国日: 9月21日 (月)	日本出発日: 9月13日 (日) 日本帰国日: 9月27日 (日)	日本出発日: 8月29日 (土) 日本帰国日: 9月10日 (木)
受講料 ※1	5万円	3万円	5万円	5万円	5万円	3万円
合同事前研修 ※全日程参加必須	6月24日 (水) 18:30~20:30 7月21日 (火) 18:30~20:30	6月24日 (水) 18:30~20:30 7月21日 (火) 18:30~20:30	6月24日 (水) 18:30~20:30 7月21日 (火) 18:30~20:30	6月24日 (水) 18:30~20:30 7月21日 (火) 18:30~20:30	6月24日 (水) 18:30~20:30 7月21日 (火) 18:30~20:30	6月24日 (水) 18:30~20:30 7月21日 (火) 18:30~20:30
事前研修 (プログラム独自) ※全日程参加必須	7月7日 (火) 18:30~20:30 7月14日 (火) 18:30~20:00 ※上記に加え、ウォータールー大学教員によるオンラインアカデミックオリエンテーションを実施。 8月18日 (火) 21:00~22:15 (日本時間、オンライン開催)	6月16日 (火) 18:30~20:00 6月30日 (火) 18:30~20:00 7月14日 (火) 18:30~20:30 ※上記に加え、マラヤ大学生とのオンライン交流を2回実施。日程はベアになったマラヤ大学生と各自で調整する (ガイドライン及びサポート有)。	6月24日合同研修時に説明する。	1回目の合同事前研修で参加者の都合により日程調整	6月11日 (木) 18:30~20:30 8月7日 (金) 18:30~20:30 その他、UNCCの学生との対面・オンライン交流	1回目の合同事前研修で参加者の都合により日程調整
事後研修 ※参加必須	10月5日 (月) 18:30~20:00	10月6日 (火) 18:30~20:00	6月24日合同研修時に説明する。	1回目の合同事前研修で参加者の都合により日程調整	合同研修時に説明する	1回目の合同事前研修で参加者の都合により日程調整
事後報告会 ※参加必須	10月15日 (木) 18:30~20:30	10月15日 (木) 18:30~20:30	10月15日 (木) 18:30~20:30	10月15日 (木) 18:30~20:30	10月15日 (木) 18:30~20:30	10月15日 (木) 18:30~20:30
プログラム概要	1日5時間程度の英語学習 (Listening & Speaking Skills, Presentation Skills, Integrated Skills, Cultural Studiesを含む) +課外体験学習	①午前: 4時間の授業 (英語4技能、Malaysian Studiesを含む) 午後: 2時間のマレーシア文化講座及び体験学習 週末はフィールドトリップ ②午前: 1日2科目 (1科目2時間) ; 3週間で4科目 (1科目につき週2回の授業) を学ぶ 午後: 2時間程度のマレーシア文化講座及び体験学習 週末: フィールドトリップ	協定校のイーストアングリア大学の教員から英国のEDIの動向を講義とディスカッションを通じて多角的に英語で学ぶ	モンタナ大学での英語研修はもちろん、雄大な自然の中でアメリカの大学生生活体験ができる。 現地大学生と自然や環境について学ぶ。 またアメリカの生活と文化体験をする。プログラムはほとんど屋外での体験学習となります。	①1日 3時間程度の英語コミュニケーション学習 ②2時間程度の合唱ワークショップ5~6回→合同合唱コンサート ③UNCCの学生との国際共修プロジェクト (国際祭りステージ&日本ブース出展)、④プロによるミュージカル表現ワークショップ、⑤日本文化・歌の紹介ワークショップ、⑥フィールドトリップ (ミュージカル鑑賞、美術館、大学のアメフト観戦など)、⑦週末ホームステイ (2泊)	日仏の学生が共に学び、さまざまな活動に取り組みます。フランス語による講義を除き、プログラムは英語で実施されます。主な内容は以下の通りです。 ①専門講義とラボツアー: 3大学の教員による理工学系の専門講義受講や、現地の最先端研究室 (ラボ) の見学。 ②グループワークと発表: 日仏混合チームで特定のテーマに取り組み、最終日に英語で口頭発表を行います。 ③産業・サイエンスツアー: 現地の企業見学やサイエンスティフィックツアーを通じ、フランスの技術力に触れます。 ④語学と文化体験: フランス語講義に加え、地元の学生が企画する交流イベントやリヨン市内散策に参加します。
プログラムの特徴	・日常的に必要な英語力を強化するための研修 ・Listening & Speaking Skills, Presentation Skills, Integrated Skills, Cultural Studiesの授業を週25時間程度受講 ・現地学生を対象とした「日本文化紹介イベント」にて、英語で日本文化について紹介するワークショップを実施する ・ウォータールー大学の学生 (Peer Leaders) との交流の機会がある ・ナイアガラの滝やトロントへのフィールドトリップなど、課外体験の機会が多数ある ・ホームステイを通じて自身の英語力を試し、現地の文化に触れることができる ・渡航前に現地大学の学生とオンラインで交流し、渡航後現地で交流するPeer Mentor Programの機会を提供 (希望者対象) ※東北大生の他に国内他大学の学生も参加予定。日本以外の国からの参加学生は若干名。	・東南アジアで経済発展が目覚ましいマレーシアのトップ校マラヤ大学での研修 ・マレー系、中華系、インド系が共存する多民族国家で文化を学ぶ ・午前中は英語学習、午後は文化体験 ・現地学生Buddiesと一緒に授業を受け、ホテルで共同生活する ・週末に文化体験イベントあり ※東北大生のほかに他大学 (日本・海外のマラヤ大学の協定校) の学生も参加予定	① EDI「公正・多様性・包摂」をテーマに講義、セミナーを通じて学ぶことで、多文化社会における理解を深め、自主的・実践的に学習する力が身につく。 ② 現地研修の成果として、英語でのプレゼンテーションを行い、テーマに即したアカデミックな英語力を身につけることができる。 ③ イギリスの大学寮に滞在し、イギリスの大学生活を経験できる。 ④ ロンドン・ケンブリッジでのエクスカーショを通じて、EDIに関わる施設を訪問し、理解を深める。	・世界的に有名なグレイシャー国立公園を探検し、美しい大自然やワイルドライフを体験する。 ・美しい湖にあるバイオステーションでの3泊エコフィールドワーク体験 ・ロッキー山脈の雄大な自然の中にあるモンタナ大学での研修 ・モンタナ大学アメリカンフットボールの試合観戦 ・モンタナは治安もよく親日的	・音楽を通して英語運用能力、表現力、コミュニケーション力を磨く ・米国協校の音楽科・演劇科の講師によるワークショップやフィールドトリップ (ミュージカル鑑賞、美術館訪問、アメフト観戦など) により音楽やアメリカ文化への理解を深化させる ・現地学生との国際共修プロジェクトを通してグローバルスキルを格段に伸ばす	・日仏の理工系の学生が共に活動することで国際交流ネットワークをつくる。 ・現代における自然科学の諸問題を学び、それを解決する思考力を磨く。 ・英語及びフランス語で積極的に発言し議論することにより、グローバルリーダーに必要なコミュニケーション能力を磨く。 ・研究施設の見学を通して、フランスの研究機関やそのシステムについて学ぶ。 ・日仏文化体験を通して、異文化理解を深める。
研修参加に求められる要件・専門知識等	問わない	問わない	英語で講義を受け、ディスカッションする力	特にないが、アウトドアと環境問題、大自然が好きなお人におすすめです。	問わない。音楽・人との交流が好きで、グローバルスキルを伸ばしたいと思っている人なら誰でも参加可。	工・理・医・農・歯・薬の学部生が対象。フランス語検定3級程度の实力があること。英語で講義を受け、ディスカッションする力。将来長期留学やダブルディグリーを目指している人を歓迎します。
滞在先形態	ホームステイ	ホテル	大学寮	キャンピステイとホテルステイ	ホテルと週末ホームステイ (2泊)	学生寮
参加費用の目安 ※2	約56万円~61万円 (受講料、航空券、ホームステイ費、海外旅行保険を含む概算費用) ※現地加入保険 (66CAD)、1か月の公共交通機関定期代 (110CAD)、出入国手続きなどにかかる費用が別途必要 ※ホームステイ費には1日3食の食事が含まれます。ベジタリアンなどの食事制限がある場合は追加費用が発生します。	約32万円~37万円 (受講料、航空券、宿泊費、海外旅行保険を含む概算費用) ※食費、出入国手続きなどにかかる費用は別途必要 ※宿泊費には平日1日3食 (朝・昼・アフタヌーンティー) の食事が含まれます。	約58万円~63万円 (受講料、航空券、宿泊費、海外旅行保険を含む概算費用) ※食費、出入国手続きなどにかかる費用は別途必要	約59万円~64万円 (航空券、宿泊費、海外旅行保険、受講料を含む概算費用) ※食費は、別途Pre-arranged mealsとして\$334が必要となります。この費用には、現地滞在中の約8割の食事が含まれています。なお、それ以外の食費や出入国手続きに関する費用等も別途必要となります。	約55万円~約60万円 (受講料、航空券、宿泊費、海外旅行保険を含む概算費用) ※宿舎費には、朝食が含まれます (プログラム中に5回分の昼食が提供される予定)。また、週末のホームステイ (2泊) では2食分 (朝夕) が提供される予定です。※上記以外の食費、出入国手続きなどに係る費用は別途必要	約44万円~49万円 (受講料、航空券、宿泊費、現地交通費、平日の朝食・昼食、海外旅行保険を含む概算費用) ※平日の夕食と週末の食費、出入国手続きなどにかかる費用は別途必要

※1 大学院学生及び外国籍の学生の場合、現地派遣プログラムの受講料は全額自己負担となります。詳しくは募集要項をご覧ください。

※2 記載金額は4月24日現在のレートに基づく概算となります。今後の為替相場の変動及び燃油サーチャージ等の高騰により記載の金額から大幅に上昇する可能性もあります。予めご了承ください。